

平成 21 年度神奈川県支部総会・懇親会開催報告

平成 21 年度の神奈川県支部総会は、同窓会本部及び神奈川県支部ともに役員改選が行われる年でもあり、例年より早めの4月8日(水)に開催されました。当日は、穏やかで暖かい1日で、狂犬病予防注射などで多忙な時期ではありましたが、午後6時、藤沢市民会館に30名の会員が出席して行われました。

総会は、山本 有一 支部長の挨拶に始まり、慣例どおり支部長が議長となり、平成20年度事業報告及び収支決算報告、平成21年度事業計画(案)及び収支予算(案)が原案どおり承認されました。支部会員数は平成18年度に300人を割ってしまいましたが、支部役員の会員勧誘の努力等もあり、その後は290~300名で推移しており、来る5月開催の代議員会には当支部から3名の代議員が出席することとなりました。

また、役員の改選(支部長、副支部長及び監事)では、1期3年間を務められた山本 有一 会員が支部長に再任されました。副支部長は 図師田 剛 会員(再任)と草川 恭次 会員が、監事には 濱村 嘉允 会員(再任)と大槻 孝夫 会員が選出され、平成23年度までの3年間をこの体制で臨むこととなりました。

新役員のあいさつの後、来賓としてご臨席を賜りました 紫野 正雄 麻布大学同窓会長から同窓会活動の近況等についてお話をお聞きした後、総会はお開きとなりました。

引き続き会場を移動して開催された懇親会では、最初に集合写真を撮った後、山本 有一 支部長、齋藤 武夫 顧問及び 紫野 正雄 麻布大学同窓会長からご挨拶をいただきました。その後、出席者中最年長の高橋 利弘(昭和 31 年卒)会員の乾杯の音頭で開宴となりました。

また、懇親会では、旧役員から新役員へのバトンタッチのイベントとして、柏木 聡 前副支部長、草川 恭次 新副支部長及び大川 政敏 新厚木愛甲ブロック役員(平成20年度~)から、それぞれ一言をいただきました。そして、宴もたけなわの中、草川 恭次 新副支部長の初仕事として中締めという言葉で懇親会はお開きとなりました。

(事 務 局)

